

新河岸川 広域景観 プロジェクト便

Vol. 3

2008年10月15日発行



彩の国  埼玉県

10月13日(月・祝)13:00 ~ 16:00 に志木市いろは遊学館で「新河岸川広域景観プロジェクト景観掘り起こし勉強会【志木・富士見エリア】」を開催しました。(参加者33名)志木市、富士見市で活動されている団体の方や市民の方、7月の講演会や8月の勉強会をきっかけに景観に興味をお持ちになった方、新河岸川の歴史が好きな方などが参加され、充実した勉強会となりました。

『秩父路魅力アッププロジェクト』の紹介では、国道140号を軸に景観や観光の取り組みを紹介いただきました。地域を越え連携を行っている先進的な事例であり、これからの新河岸川の景観づくりにも役立ちそうです。

『新河岸川の舟運と富士見市内の河岸について』では、富士見市内の6つの河岸跡と河岸道の現在の様子を写真で紹介していただきました。現在では河岸があったことがわからなくなっている場所が多く、残念です。

後半の『景観掘り起こしMAP作成』では、参加者が日頃思っている「良い景観」「残念な景観」「景観資源」を思い思いに付箋に書き、地図に貼っていきました。多くの付箋が貼られ、意見も飛び交い、あっという間に時間が過ぎてしまいました。



新河岸川広域景観プロジェクトとは...

昭和のはじめまで約300年間舟運で栄えた歴史ある新河岸川をモデルとしたプロジェクトにより多くの県民のみなさまが《景観》について関心を持ち、県民やNPOのみなさま、企業等と市、県が一体となり行動することで、埼玉の美しい景観を先導することを目的とします。



埼玉県のマスコット
コバトン

美しい景観は、私たちが快適で心地よい生活をし、埼玉の良さを再認識し、誇りと愛着を生むきっかけとなります。

私たちの日々の暮らしに《景観》の視点を取り入れ、身のまわりの景観に関心を持ち、良い景観はみんなで守り、悪い景観はみんなで直していくなど、できることから時間をかけて美しい景観をつくっていきます。

『秩父路魅力アッププロジェクト』紹介

特定非営利活動法人ちちぶまちづくり工房代表理事

秩父路魅力アッププロジェクトチーム代表

市川 均 氏



秩父路魅力アッププロジェクトはNPO法人を中心とした民・学・官の協働による、アイデアを出し、計画をつくり、秩父の景観づくり、環境づくり、観光振興などを目指して様々な活動が展開されています。

景観間伐

沿道のスギやヒノキの一部を伐採することにより、道路からの眺め（眺望）を改善し、訪れる人が”いい！”と感じる景観づくりを行うもの。枝打ちはボランティアで行っており、素人です。

散策コース

秩父の魅力ある資源をめぐるハイキングコースや散策コースのパンフレットを作成。パンフレットは不親切につくられています。これは地元の人と一緒にふれあって、一緒にまわってもらうため。地域の魅力が十分伝えられるうえに、地元の人のおもてなしの心も育ちます。

地域通貨

ボランティア通貨としてコイン型賞品券を発行。継続していくための仕組みが必要です。

地域の魅力を高めるためには、地域固有の資源（地元住民にとっては当たり前にある風景ですが）を掘り起こし、それらをつなげ、発信していく取り組みが必要です。秩父路魅力アッププロジェクトでも、さらなる活動を展開していく予定です。



『新河岸川の舟運と富士見市内の河岸について』

特定非営利活動法人NPOゆめつるせ代表理事

小杉 武 氏



富士見市には舟運の河岸場が6箇所あります。

前河岸	山下河岸	鶉河岸
本河岸	蛇木河岸	伊佐島河岸

これらの河岸場と所沢方面を結ぶ河岸道は農産物などを運ぶ河岸道として使われていました。

また、なんと”蒸気船”の運行も検討されていました。当時のチラシがあり、時刻表まで載っています。

新河岸川の水深が浅かったため、断念されたようです。

『景観掘り起こしMAP作成』



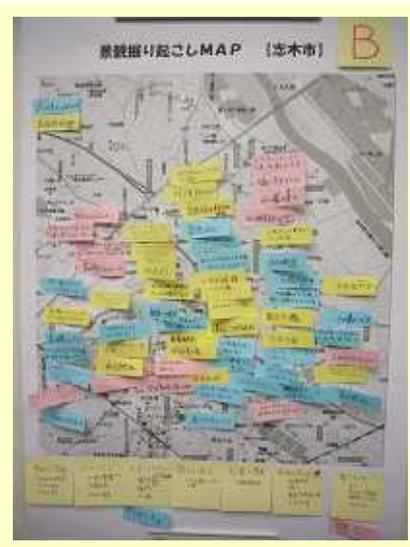
2グループにわかれ、新河岸川の《景観》について、参加者が感じていることを付箋に書き出し、グループ内で発表しながら、地図を作成していきました。

「良い景観」...青の付箋

「残念な景観」...赤の付箋

「景観資源」...黄の付箋

志木市の景観掘り起こしMAP



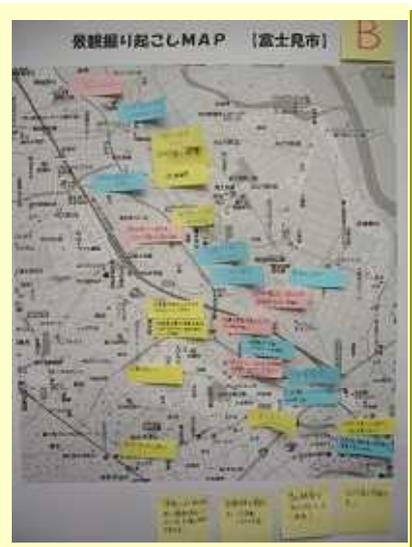
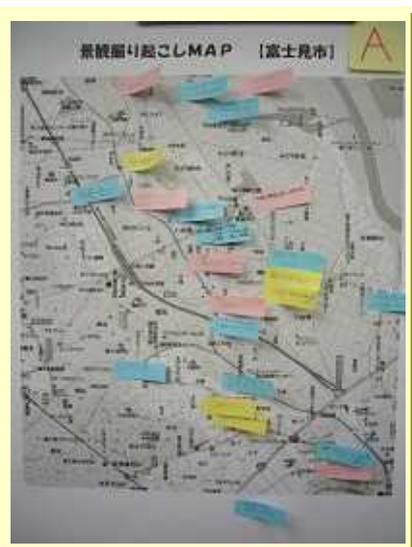
手順
付箋に記入



手順
地図に貼る



富士見市の景観掘り起こしMAP



手順
話し合い



手順
代表が発表



情報交換の様子



休憩時間中は、いろいろなところで情報交換が行われていました。

会場内の掲示板には「あいがも会」「NPOゆめつるせ」の活動の写真が貼られ、みなさん興味深く見ていらっ

しゃいました。また、それぞれの活動のチラシ等をお持ちいただいております、日頃の活動の情報交換ができました。



平成20年度スケジュール

講演会 【和光市中央公民館】7月27日

景観掘り起こし勉強会 和光・朝霞エリア【朝霞市リサイクルプラザ】8月30日

景観掘り起こし勉強会 志木・富士見エリア【志木市いば遊学館】10月13日

景観掘り起こし勉強会 ふじみ野・川越エリア 11月下旬頃【ふじみ野市内】

- ・景観に関する勉強会
- ・新河岸川の景観資源の抽出（ふじみ野・川越エリア編）
- ・その他意見交換など

フォーラム準備会議 【川越市内】12月上旬～

新河岸川広域景観プロジェクト
オープニングフォーラム
【富士見市内】3月中旬

来年度へ

次回の開催
はこちら

新河岸川と
《景観》に
興味を持って
いただく期間



ご意見
お待ちしております

埼玉県 県土整備部

県土づくり企画室

景観・まちづくり推進担当

電話 048-830-5367（直通）

FAX 048-830-4822

Email a5360-08@pref.saitama.lg.jp

<http://www.pref.saitama.lg.jp/A08/B100/keikanHP/shingashitop.html>